

令和 7 年 12 月 議会定例会議案

市長提案理由説明要旨

(令和 7 年 12 月 5 日提出)

新潟市

本日提案いたしました議案の概要につきまして、説明を申し上げます。

議案第 96 号から第 102 号は、一般会計ほか 6 会計の補正予算です。

主な内容について申し上げます。

はじめに、能登半島地震への対応についてです。

街区単位の液状化対策については現在、自治会単位での説明会を行っているところですが、今後は、1 日でも早く次の段階へ移行できるよう、現地での実証実験や概略設計を行います。

また、液状化等被害住宅の修繕においては、様々な事情により年度内の完了が困難な事案についても支援できるよう、事業費を増額するとともに繰越明許費を設定します。

加えて、地震で被災した私道については、下水道災害復旧工事の進捗等により復旧方針が整ったことから、整備推進に向けて事業費を増額します。

次に、新年度工事等の早期着手分です。

鳥屋野潟南部地区の開発に伴い、

地区内の都市計画道路の拡幅整備を行うほか、新田清掃センターなどの施設修繕等に着手するとともに、老朽化した未利用施設の解体を進めます。

また、道路橋りょうや公共建築物の保全、特定天井の安全対策などに債務負担行為を設定し、発注施工時期の平準化を図ります。

次に、その他の主な補正分としては、
国の単価改正等に伴い私立保育園運営費を増額するほか、
ごみ処理施設の運営費について、薬品類及び燃料価格の高騰に伴い予算を増額します。

また、ラムサール条約湿地の佐潟において、新たに野鳥観察舎を整備するほか、高齢者福祉システムなどを改修します。加えて、決算剰余金を財政調整基金に積み立てるものです。

次に、人件費補正分として、
一般会計及び各特別会計等において、人事委員会勧告に基づき、若年層に重点を置きながら、月例給のほか期末・勤勉手当の支給割合を引き上げるとともに、過不足を調整させていただくものです。

このほか、中央卸売市場事業会計では、令和 6 年度決算
剰余金の積立処理を、

下水道事業会計では、下水道管路の全国特別重点調査に
より対策が必要な個所について、修繕等を行うものです。

なお、先月、閣議決定されました物価高騰対応をはじめ
とする国の経済対策に速やかに対応するため、別途補正予
算を今定例会に追加提案させていただきたいと考えていま
す。

次に、一般議案の概要について、説明いたします。
議案第 103 号及び第 104 号は、人事委員会の勧告等に基
づき、俸給表の改定など、関連する規定を整備するもので
あり、

議案第 105 号から第 110 号は、特別職報酬等審議会の答
申を踏まえ、俸給月額等について、所要の改正を行うもの
です。

議案第 111 号は、内閣府令等の、

議案第 112 号は、薬機法等の改正に伴い、

それぞれ引用条項を整備するものであり、

議案第 113 号は、家庭系ごみの自己搬入手数料を改定するため、関連する規定を整備するものです。

議案第 114 号は、新潟駅前広場における禁止行為に関する規定を整理するほか、新潟駅前交番が、令和 8 年 4 月に供用開始することに伴い、新たに占用料の額と占用の期間を定めるものです。

議案第 115 号は、中央区の長潟第一、第二地区及び西区の大学南 1 丁目地区の地区計画が都市計画決定されたことに伴い、条例の適用地区に追加し、新たに建築物の制限を規定するものであり、

議案第 116 号は、村上市及び南魚沼市が、採用試験及び昇任試験に関する共同処理事務から脱退することに伴い、新潟県市町村総合事務組合の規約を変更するものです。

議案第 117 号は、人事委員会委員に再び、たまきていこ田巻帝子氏を選任することについて、議会の同意を得ようとするものであります、

議案第 118 号は、来年度の宝くじの発売限度額を定めるものです。

議案第 119 号から第 150 号は、「北地区コミュニティセンター」など 184 施設について、指定管理者の指定を行うもののです。

諮詢第 2 号は、人権擁護委員の候補者として、

再び、 津野 香 氏、
橋本 京子 氏、
齋藤 誓 氏、
田邊 とも子 氏、
二瓶 富美子 氏、
眞島 潤子 氏を、
新たに、 佐藤 康子 氏、
永井 一哉 氏、
佐々木 達也 氏、
加藤 奈美子 氏、
神田 賢治 氏を

推薦することについて、議会にお諮りするものです。

以上、提案いたしました議案について、説明申し上げました。

よろしくご審議賜りますよう、お願ひ申し上げます。